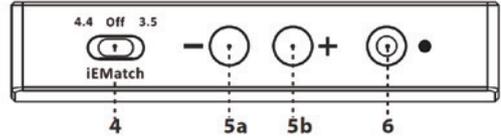
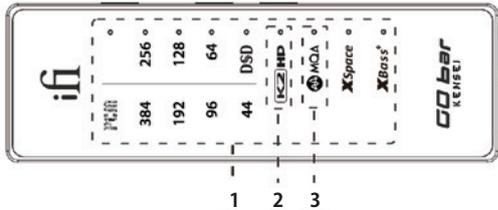


# ifi GO bar 剣聖



## 1. オーディオフォーマット、サンプリングレート、音質補正 LED

LEDの点灯と色は、GO bar 剣聖が受信した音楽ソースのサンプリングレートとオーディオフォーマットを示しています。また、音質補正のモードも表示されます。異なるLEDが点灯し、以下の対応するオーディオフォーマットが表示されます。

LED	モード
-	-PCM
- 256	-384kHzまで
- 128	-192kHzまで
- 64	-96kHzまで
- DSD	-44kHz、48kHzまで

## 音質補正

LED	モード
青色	XSpace
橙色	XBass+

ヒント：弊社のXBass+とXSpaceテクノロジーは音質を阻害するDSP(デジタル信号処理)は使用していません。最高品質のディスクリート・コンポーネントを使用し、純粋にアナログ領域で動作します。これによって、オリジナルの音楽が持つ明晰性と解像度が保持されるのです。

## 2. 「K2 HD」LED

GO bar 剣聖にはJVCケンウッドの「K2 HD」を搭載し、ビットの拡張、帯域幅の拡大、波形の補正によりオーディオを強化し、最終的にマスターレコーディングに迫る音質を実現します。

LED	モード
白色	「K2 HD」オン
消灯	「K2 HD」オフ

## 3. MQA、デジタルフィルター LED

LED	モード
緑色	MQA
青色	MQA Studio
マゼンタ	MQB(MQAレンダラー動作)

## デジタルフィルター(PCM再生時)：

LED	モード
シアン	BP
白色	GTO
赤色	STD
黄色	MIN
消灯	DSD再生

## 4. iEMatchスイッチ

iEMatchは出力レベルを減衰させるので、最も感度の高いインイヤーマニター(IEM)でもGO bar 剣聖に適合させることができます。

iEMatch	3.5	= 3.5mm ヘッドフォン出力
	off	= iEMatch オフ
	4.4	= 4.4mm ヘッドフォン出力

ヒント：iEMatchスイッチが正しく調整されていなくても、GO bar 剣聖およびまたはヘッドホンに損傷することはございませんが、減衰レベルは適切にはなりません。

## 5. ボリューム調整、ゲイン

音量を上げるには+ボタンを、下げるには-ボタンを押します。音量ボタンを押すと、GO bar 剣聖の白色LEDの点灯数による音量レベルが表示されます。(K2 HDからPCMまでのLED6つで0から6)

音量の増減は、スマートフォン/コンピューターの設定と同期させることができます。同期時は、接続した機器に音量の変化が表示され、さらに機器のボリューム操作で音量を調整することができます。また、GO bar 剣聖の音量ボタンを使用することもできます。

出荷時では、同期機能はオフになっています。この機能をオンまたはオフにするには、設定ボタン(項目6.)を8秒以上押します。オンの場合、6個の白色LEDがPCM側LED、K2 HD側LEDから中央に向けて順に点灯します。オフは、6個の白色LEDが反対方向に消灯していくことで示されます。

ターボ・モードは、ゲインを6dB増加させます。オン/オフを切り替えるには、+と-のボリュームボタンを同時に2秒以上押します。ターボモードがオンになると、2個の白色LED(「K2 HD」とDSD)点灯状態から6個に増え、2秒間点灯します。オフの場合には、6個の白色LED(「K2 HD」からPCMまで)点灯から2個に減り、2秒間点灯します。ヒント：感度の高いヘッドフォン、イヤフォンではターボモードはオフにしてください。感度の低いヘッドフォンの場合には、ターボモードをオンにすることを推奨します。

## 6. 設定、デジタルフィルターモードと「K2 HD」モード

このボタンは、押すごとに以下の設定を繰り返します。  
Off > XSpace > XBass+ > XSpace and XBass+ (短押し)  
音質補正のLED表示については、項目1.を参照してください。

デジタルフィルター設定モードに入るには、ボタンを3秒以上押し続けます。

「K2 HD」設定モードに入るには、設定ボタンを3秒以上押し続けます。  
「K2 HD」のLED表示については、項目2.を参照してください。

## デジタルフィルター

デジタルフィルター設定モードに入るには、ボタンを3秒以上押し続けます。MQAのLEDは現在設定されているデジタルフィルターの色で点滅します(項目3.)。一ボタン(項目5b.)を押して、フィルターの選択を変更します。設定ボタン(項目6.)を短く押すと、フィルター設定モードが選択され終了します。

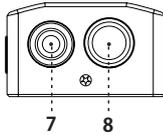
デジタルフィルターは、以下の4種類があります。  
BP(シアン)ビットパーフェクト：デジタルフィルターなし、プリ/ポストリングなし  
STD(赤色)スタンダード：適度なフィルタリング、適度なプリ/ポストリング  
MIN(黄色)ミニマムフェーズ：スローロールオフフィルタ、最小プリ/ポストリング  
GTO(白色)ギブズ・トランジェント・オプティマイズド：352/384kHzにアップサンプリング、ミニマムフェーズ、プリリングなし、最小ポストリング  
注意：GTOフィルターでは、サンプリングレートを示すLEDは352/384kHzが常に点灯します。アップサンプリング動作を示しています。

「K2 HD」モード使用時は192kHzにアップサンプリングされ、192kHzのLEDが常に点灯します。

## 「K2 HD」

設定ボタン(項目6.)を3秒以上長押しし、MQA LED(項目3.)が点滅した後、+ボタン(項目5a.)を押すと「K2 HD」LEDが点灯し、有効になったことを示します。

ヒント:「K2 HD」モードは、オーディオ・ファイル・フォーマットがPCMで、サンプリング周波数がPCM 192kHz以下である場合にのみ有効です。オーディオ・ファイル・フォーマットがDSDまたはMQAの場合、「K2 HD」モードは無効になり、有効化することはできません。

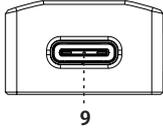


### 7. S-Balanced 3.5mmヘッドフォン出力

3.5mmヘッドフォン接続用(標準TRS端子、3.5mm4極バランス対応)。

### 8. 4.4mmヘッドフォンバランス出力

バランス4.4mmヘッドフォン接続用。この端子はフルバランス出力です。



### 9. USB-C入力

USB-C端子は最大32ビット384kHzのPCM再生、フルMQA デコード、DSD256までのネイティブDSD再生に対応しております。

ヒント:GO bar 剣聖は高出力なガジェットであるにもかかわらず、iPhoneの電源は制限されているため、安定した接続のためには、iPhone 8以上の使用しバッテリーは70%以上まで充電することを推奨いたします。

注意:GO bar 剣聖の音量同期機能がオンの場合、音楽ソースがWindows経由のTidalの場合、Tidalの強制音量設定がオフになっていることを確認してください。この機能がオンになっていると、音量調節ができず、音量が最大になり、接続されたヘッドホンや聴力を損傷する可能性があります。

## 主な仕様

**入力:** USB-C  
**対応フォーマット:** PCM 44.1/48/88.2/96/176.4/192/352.8/384kHz  
DSD 2.8/3.1/5.6/6.1/11.2/12.3MHz  
DXD 352.8/384kHz  
MQA フルデコード  
**DAC:** Bit-Perfect DSD & DXD DAC

### ヘッドフォン出力

バランス出力: 4.4mm  
S-Balanced出力: 3.5mm  
**出力パワー(RMS)**  
バランス: 477mW@32Ω; 7.2V@600Ω  
シングルエンド: 300mW@32Ω; 3.8V@600Ω

### 出カインピーダンス

1Ω以下 (iEMatch有効時は3.6Ω以下)

### S/N比

バランス: 132dB  
シングルエンド: 121dB

### ダイナミックレンジ

バランス: 108dB (A)  
シングルエンド: 109dB (A)

### THD+N

バランス: <0.0025% (6.5mW/2.0V @ 600Ω)  
シングルエンド: <0.009% (100mW/1.27V @ 16Ω)

### 周波数特性:

20Hz - 70kHz (-3dB)

### 消費電力:

最大4W

### サイズ:

65 x 22 x 13.2 mm

### 重量:

65.5g

### 保証期間:

12ヶ月

※仕様は予告なしに変更になる場合があります。

化粧箱について

※天然木を使用しておりますので、割れ、ささくれが生じる場合がございます。開封の際などご注意ください。

※仕上げに使用されているステイン剤がパッケージ等に移る場合、また天然木のため商品ごとに節目に凹凸がある場合や商品ごとに木目が異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。